

研究機関：広島大学

研究課題名	眼腫瘍全国登録に関する研究
研究責任者名	広島大学大学院医歯薬保健学研究科視覚病態学 教授 木内良明
研究期間	2018年6月26日(倫理委員会承認後)～ 2033年3月31日
対象者	2015年1月1日から2027年12月31日の間に、広島大学病院眼科で眼部に原発した悪性腫瘍（ただし視神経腫瘍は良性腫瘍を含む）の診療を受けられた患者さん。
意義・目的	本研究の目的は、眼腫瘍の患者さんの病理診断・年齢・性別・治療内容・生命予後・視力予後などを全国調査することにより、眼腫瘍の疫学・背景・予後を明らかにし、将来の眼腫瘍患者さんの治療に役立てることです。
方法	本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。カルテから使用する内容は、個別診断名、診断根拠、腫瘍情報、年齢、性別、治療内容、眼球予後、視機能予後、生命予後などの情報で、個人を特定可能な情報は解析に用いません。
共同研究機関	国立がん研究センター中央病院、北海道大学、福島県立医科大学、公立置賜総合病院／山形大学、江口眼科医院／新潟大学、金沢大学、富山大学、高崎総合医療センター、埼玉医科大学総合医療センター、東京医科大学、東京慈恵会医科大学、帝京大学、慶應義塾大学、がん研究会有明病院、静岡県立がんセンター、聖隷浜松病院、国立病院機構名古屋医療センター、京都大学、京都府立医科

(研)

ください。

木内良明